

産業廃棄物処理計画書

令和5年5月29日

奈良県知事 殿

提出者 住 所 大阪府中央区久太郎町4丁目1番3号  
氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
株式会社イチケン 関西支店  
常務執行役員 関西支店長 政清 弘晃  
電話番号 06-6253-6200

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社イチケン 関西支店
事業場の所在地	大阪府中央区久太郎町4丁目1番3号
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06：総合工事業
②事業の規模	売上高：2,686,659万円
③従業員数	163人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)  
別添2 管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) 1. 現場に搬入する資機材の梱包を簡素化して、廃材の減量を図る。 2. 木材等はプレカット材を搬入して、現場発生廃材減を図る。 3. ダンボール、鉄くずは個別分類して、有価物として処理する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 1. 現状の対策を徹底して行う。 2. 分別収集を強化して、リサイクルに努める。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 1. 石膏ボード、木材、廃プラスチック、コンクリート、アスファルト破片
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 1. 現状取組の徹底を図る。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	t
	（これまでに実施した取組） 1. 現場に搬入する資機材の梱包を簡素化して、廃材の減量を図る。 2. 木材等はプレカット材を搬入して、現場発生の廃材減を図る。 3. ダンボール、鉄くずは個別分類して、有価物として処理する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	t
	（今後実施する予定の取組） 1. 現状の対策を徹底して行う。 2. 分別収集を強化して、リサイクルに努める。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	t
（これまでに実施した取組） 1. 現場に搬入する資機材の梱包を簡素化して、廃材の減量を図る。 2. 木材等はプレカット材を搬入して、現場発生の廃材減を図る。 3. ダンボール、鉄くずは個別分類して、有価物として処理する。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
（今後実施する予定の取組） 1. 現状の対策を徹底して行う。 2. 分別収集を強化して、リサイクルに努める。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組) 1. 現場に搬入する資機材の梱包を簡素化して、廃材の減量を図る。 2. 木材等はプレカット材を搬入して、現場発生廃材減を図る。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組) 1. 現状の対策を徹底して行う。 2. 分別収集を強化して、リサイクルに努める。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組) 1. 現場に搬入する資機材の梱包を簡素化して、廃材の減量を図る。 2. 木材等はプレカット材を搬入して、現場発生廃材減を図る。 3. ダンボール、鉄くずは個別分類して、有価物として処理する。			

②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 1. 現状の対策を徹底して行う。 2. 分別収集を強化して、リサイクルに努める。		

産業廃棄物処理計画書 別紙集計表

現状:前年度(令和4年度)実績量  
 計画:今年度(令和5年度)計画量(目標)

単位:トン

産業廃棄物の種類	排出抑制		自ら再生利用を行った(行う)量		自ら行う中間処理				自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)量		処理の委託									
	排出量				自ら熱回収を行った(行う)量		自ら中間処理により減量した(する)量				全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用業者への処理委託量		認定熱回収業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
汚泥	1,510.00	1,359.00	-	-	-	-	-	-	-	-	1,510.00	1,359.00	0.00	0.00	1,510.00	1,359.00	0.00	0.00	0.00	0.00
廃プラスチック類	1.75	1.58	-	-	-	-	-	-	-	-	1.75	1.58	1.75	1.58	1.75	1.58	0.00	0.00	0.00	0.00
木くず	3.85	3.47	-	-	-	-	-	-	-	-	3.85	3.47	3.85	3.47	3.85	3.47	0.00	0.00	0.00	0.00
ガラス陶磁器等くず	55.50	49.95	-	-	-	-	-	-	-	-	55.50	49.95	55.50	49.95	55.50	49.95	0.00	0.00	0.00	0.00
コンクリート片	53.30	47.97	-	-	-	-	-	-	-	-	53.30	47.97	33.30	29.97	53.30	47.97	0.00	0.00	0.00	0.00
その他がれき類	8.88	7.99	-	-	-	-	-	-	-	-	8.88	7.99	8.88	7.99	8.88	7.99	0.00	0.00	0.00	0.00
建設混合廃棄物(管理型)	1.43	1.29	-	-	-	-	-	-	-	-	1.43	1.29	1.43	1.29	1.43	1.29	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	1,634.71	1,471.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,634.71	1,471.25	104.71	94.25	1,634.71	1,471.25	0.00	0.00	0.00	0.00

